



第153期
中間株主レポート

2018年3月1日から8月31日まで

 Takashimaya



**まちづくり戦略の新たな象徴、
日本橋高島屋S.C.を起点に、
次世代百貨店グループへと進化していきます。**

取締役社長 木本 茂

台風21号および北海道胆振東部地震により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

インバウンド売上と堅調な国内消費が収益に貢献、 営業収益・営業利益の通期予想を上方修正

株主の皆様には、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第153期中間株主レポートをお届けいたします。

2018年度第2四半期の当社グループにおいては、好調なインバウンド需要や堅調な個人消費に支えられた国内百貨店に加えて、右肩上がり成長している空港型免税店がけん引し、売上が順調に推移いたしました。また海外においてはシンガポール事業が増収増益となり、上海およびベトナム事業も売上を伸長させたことにより、着実に損失額を減少させております。これらの結果、2018年度第2四半期の連結業績は、営業収益が2期連続の増収となりました。営業利益は成長戦略の先行投資により減益となりましたが、期初の計画を14億円上回りました。

日本橋高島屋S.C.開業、来年3月にグランドオープン
当社ではグループ総合戦略「まちづくり戦略」を

推進しております。日本橋高島屋S.C.は、その新たな象徴であり、当社が次世代百貨店へと進化を遂げていくためのリーディングSCであります。本年9月25日に専門店ゾーンの新館が完成し、日本橋高島屋S.C.として開業いたしました。同時に本館においても改装第1弾を完成させ、百貨店が得意とする「編集力やサービスを生かした売場づくり」を実現いたしました。

開業以降、予想を上回る多くのお客様にご来店いただいております。

ASEAN戦略の新たな拠点、サイアム高島屋

一方、海外においては11月10日に、タイ・バンコクにサイアム高島屋が誕生いたしました。サイアム高島屋は、当社のASEAN戦略における新たな拠点であります。タイ有数の商業デベロッパーであるサイアムピワット社など現地企業との合併により、現地最大級の民間投資事業 ICONSIAMプロジェクトのアンカーテナントとしてタイに初出店いたします。

日本、ASEAN、上海において、各地域における店舗のあり方を踏まえたまちづくり戦略の推進により、グループのさらなる成長を確かなものにしてまいります。

主要業績

(単位：億円 (%)は前年同期比)

	2017年度中間期実績	2017年度期末実績	2018年度中間期実績	2018年度期末予想
営業収益	4,333 (1.9%) [4,530 (2.2%)]	9,078 (－) [9,496 (2.8%)]	4,415 (1.9%) [4,621 (2.0%)]	9,270 (2.1%) [9,710 (2.3%)]
営業利益	139 (0.8%)	353 (3.9%)	134 (△3.4%)	310 (△12.2%)
経常利益	156 (3.9%)	386 (3.7%)	161 (3.1%)	350 (△9.3%)
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	90 (6.3%)	237 (13.4%)	88 (△2.5%)	205 (△13.4%)

* 2018年度より、国際財務報告基準に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社の消化仕入取引について、売上総利益相当額を「売上高」に計上する純額表示に変更しております。また、[]内の金額は、変更前と同基準の総額表示の金額であります。

* 2017年度期末実績(純額)の前年同期比につきましては、現時点で未算定のため(－)表示としております。

次世代百貨店を形成すべく、 まちづくり戦略を推進する東神開発

百貨店につぐ第2のコア事業として、不動産業の業容拡大をめざしているのが、グループ会社の東神開発であります。東神開発は、国内においては、日本橋高島屋S.C.の新館を開業させました。また11月1日には、流山おおたかの森駅高架下に「こかげテラス」を開業し、流山おおたかの森S・Cとあわせて玉川につぐ国内拠点とすべく、周辺開発を進めてまいります。

海外でもシンガポール高島屋S.C.につぐ拠点として、ホーチミン高島屋とともにベトナム事業を推進してまいります。

まちづくり戦略を下支えする グループ変革プロジェクト

デジタル技術を活用することで、経営の仕組みを抜本的に見直し、将来成長をより確かなものにするグループ変革プロジェクトを推進しております。ワークスタイル変革やグループ共通コスト改革、経理・システム刷新など経営効率の向上に取り組んでいます。そしてそこから創出した原資を、顧客体験

変革を通じて、国内百貨店業およびグループ事業、海外事業へ再投資してまいります。

今期も安定的な株主還元を継続、 1株当たり中間配当金は6円を実施

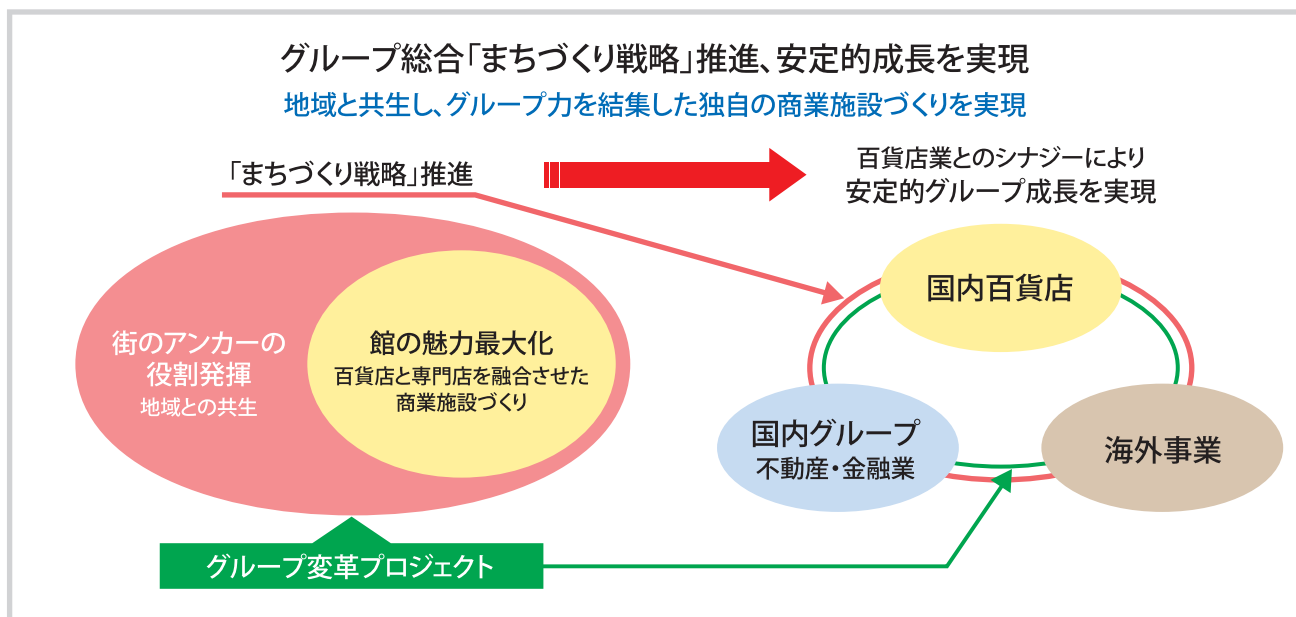
当社では、安定的な配当水準を維持することを基本スタンスとしながら、業績や経営環境を総合的に勘案し、株主の皆様への利益還元を図ってまいります。この方針のもと、当期の1株当たり中間配当金につきましては、6円とさせていただきます。

最後に、当社は「企業制服受注」「近畿地区繁忙期ギフト配送料改定」に関する3件の事案において、独占禁止法の規定に基づく排除措置命令、及び課徴金納付命令を受けました。皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申しあげます。この度の命令を厳粛かつ真摯に受け止め、早期の信頼回復に向け再発防止の徹底に努めてまいります。

引き続き株主の皆様のご支援・ご愛顧のほど、よろしくごお願い申し上げます。

2019年3月、日本橋高島屋S.C.グランドオープン

当社が推進するグループ総合戦略「まちづくり戦略」では、街のアンカーとしての役割を担い賑わいに貢献するとともに、館の魅力を最大限に発揮する独自の商業施設づくりを進めています。そのまちづくり戦略の新たな象徴が、日本橋高島屋S.C.です。来年3月には本館の改装が終了し、グランドオープンを迎えます。百貨店と専門店を融合した4館体制で魅力あるまちづくりを提案してまいります。大阪の史料館につぐ新たな文化拠点「高島屋史料館 TOKYO」を本館にオープンするほか、高いサービスクオリティーの新しい車寄せや、本館・新館・東館あわせて約6,000㎡の屋上庭園を完成させてまいります。



日本橋高島屋S.C.の魅力



日本橋高島屋S.C.新館(手前)・本館(奥)

新館・ガレリアでは、115の専門店が独自の提案力を生かし、近隣のオフィスワーカーやニューファミリーなどのお客様ニーズに対応した品揃えを実現しています。また、厳選素材にこだわったベーカリー「リチュエル」や、女性専用ヨガコンディショニングサロン「リベリー」など13ショップでは、鮮度の高い旬な品揃えに加え、平日は7時30分から営業するなど、営業時間の自由度を高めました。一方、本館ではコト・体験型を切り口としたビューティーサロン「ベルサンパティック」やエリア最大級の婦人靴売場「シューワールド」など百貨店が得意とする編集力やサービスを生かした売場づくりを実現しました。



RITUEL

フランスの伝統的な製パン技術をもとに、生地温度、水分量、弾力などにこだわったパンを提供。



Libéry Yoga conditioning by TIPNESS

株式会社ティップネスの新業態。女性のためのコンディショニング・スタジオ「リベリー」。



ベルサンパティック

お客様の美容ニーズの変化を背景に、コト・体験型を切り口としたオープン形式の新たなビューティーサロン。



高島屋史料館TOKYO

大阪の史料館につながる新たな文化拠点として、文化の「発信」「交流」の役割を担う。来春、本館にオープン。

ICONSIAMのアンカーテナントとして、サイアム高島屋がオープン



ICONSIAM全景



サイアム高島屋 外観

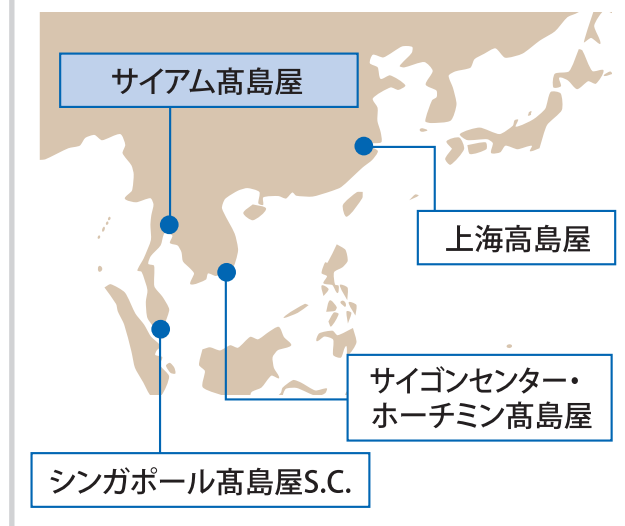
4階	リビング	キッズ	レストラン
3階	紳士服	紳士雑貨	カフェ
2階	ハンドバッグ	婦人靴	時計
1階	婦人服	ランジェリー	カフェ
M階	化粧品		カフェ
UG	和洋菓子	北海道さんごプラザ	コンセプトショップ
G階	フードコート	スーベニアショップ	スーパー

サイアム高島屋 フロア構成

11月10日、タイ・バンコクの大型複合施設ICONSIAM (アイコンサイアム) 内に、サイアム高島屋がオープンしました。「タイの最高と高島屋のフュージョン」をコンセプトに、「日本の良いもの」を各階に集積し、新しいライフスタイルを提案いたします。7フロアにおいて、タイ初登場の約80ブランドを含む530ブランドを取り揃えたほか、日本流のサービスでお客様をお迎えいたします。

チャオプラヤー川周辺には王宮や寺院が位置し、高級ホテルも点在することから観光のお客様のご来店も期待しています。観光とショッピングを一日中楽しめる新たなまちづくりを、ICONSIAMとともに進めていきます。

高島屋グループの海外店舗網



ASEAN戦略をけん引するシンガポール高島屋S.C.

サイアム高島屋に51%の出資をしているのが、当社ASEAN戦略の中心的役割を担うタカシマヤシンガポールであります。

シンガポール高島屋S.C.は開業25周年を迎え、現地においてますます絶対的な存在感を発揮しています。このシンガポールで培ったノウハウやビジネスネットワークなどの経営資源を最大限活用するとともに、現地企業とのパートナーシップを強化し、「百貨店」「不動産」「商業施設運営」の三位一体の事業戦略を基本形とした、収益力の高いビジネスモデルを展開してまいります。



1993年
シンガポール高島屋S.C.開業



2016年 サイゴンセンター・
ホーチミン高島屋開業



2012年 上海高島屋開業



2018年 サイアム高島屋開業

シンガポール高島屋S.C. 開業25周年

今年、シンガポール高島屋S.C.は開業25周年を迎えました。6月には25周年を記念して25体のラッキーキャット（招き猫）を企画・展示しました。そのうち3体は当社の海外店舗をイメージして制作され、「海外における連携強化の象徴に」という願いが込められました。イベント終了後は、上海、ホーチミン、バンコクの各店に進呈しました。

また、9月28日からは「Japan Food Matsuri」をTaka Squareで開催しました。



25周年を記念したラッキーキャット



Japan Food Matsuri

高島屋グループトピックス

京都店・大阪店改装

9月の京都店の改装ではライフスタイル提案型の売場を導入するなど、品揃えを充実しました。

大阪店では、10月に地階西ゾーンを増床・改装しました。



京都店



大阪店

シューワールド

日本橋店3階の婦人靴売場は、在庫状況を把握できる電子タグなどデジタル技術を活用したエリア最大級の「シューワールド」として生まれ変わりました。



こかげテラス

東神開発と首都圏新都市鉄道株式会社は、11月1日につくばエクスプレス流山おおたかの森駅高架下に商業施設「こかげテラス」を開業しました。



立川高島屋S.C.

10月11日、立川店は百貨店と専門店が融合する新しい商業施設として、名称も「立川高島屋S.C.」に変更し、リフレッシュオープンしました。



高島屋美術部創設110年

高島屋美術部創設110年記念の一環として、高島屋が考える現代の美の空間を提案する「風詠抄一譚・常・楽・浪一」など、記念展覧会を各店で開催しました。



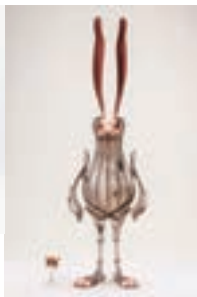
林 茂樹「OO-I」



元永 定正
「あかのなかのよこだえん」



留守 玲
「蒼のあいづち」



松岡 ミチヒロ
「COCOON(white)」

有職御人形司 十二世 伊東久重の世界

9月、京都店では「有職御人形司 十二世 伊東久重の世界」を開催し、代々の伊東家所蔵品のほか、御所人形等を紹介。来年2月には日本橋店で開催予定です。



富士の女神(高さ50cm) 2018年

CSRTピックス

気候変動イニシアティブ

当社は気候変動対策に積極的に取り組む企業や自治体、NGOなどのネットワーク「気候変動イニシアティブ」に参加し、脱炭素社会の実現をめざしていきます。



従業員向け社内託児所導入

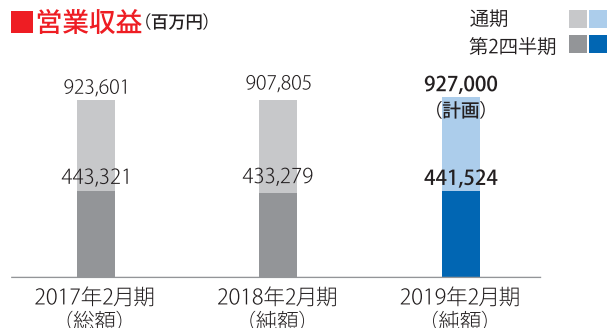
昨年の横浜店に続き、京都店・大阪店において従業員向けの「日曜日・祝日 臨時保育」を導入しました。子育て世代の従業員の働きやすさ向上に取り組んでいきます。



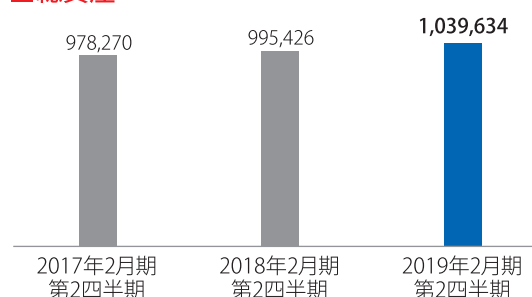
主要な財務情報

第2四半期連結業績

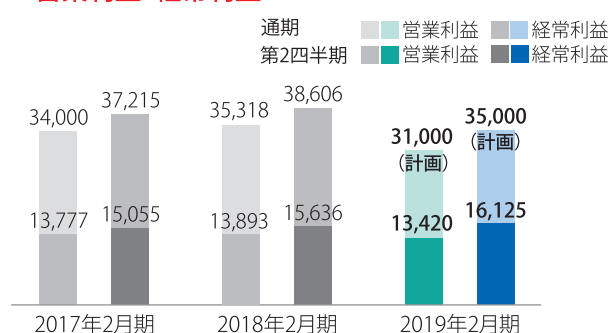
■ 営業収益 (百万円)



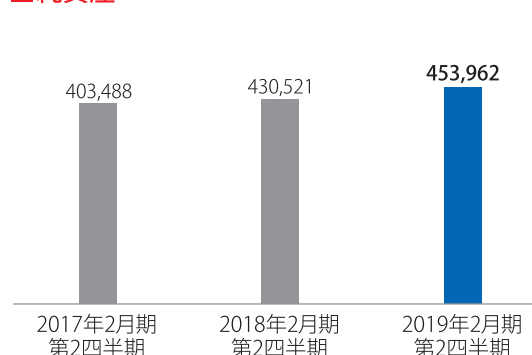
■ 総資産 (百万円)



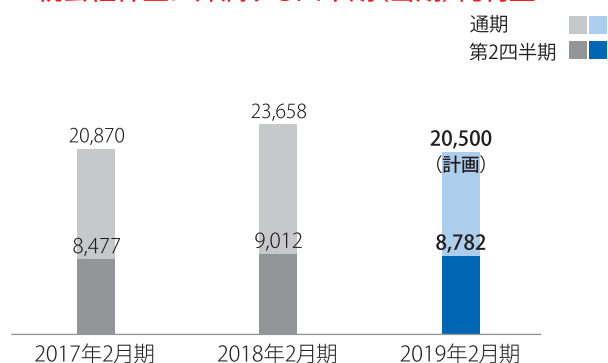
■ 営業利益・経常利益 (百万円)



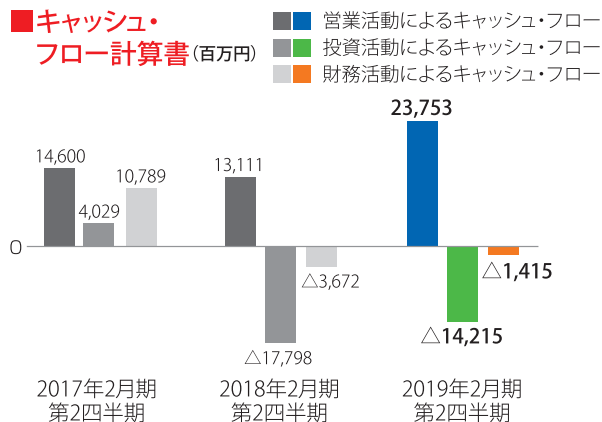
■ 純資産 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

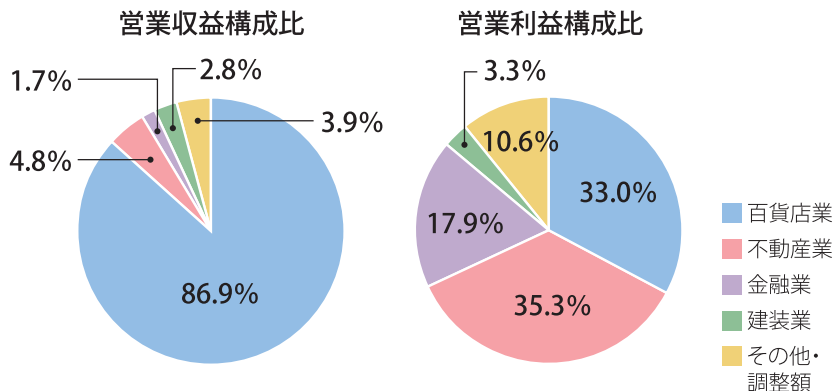


■ キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



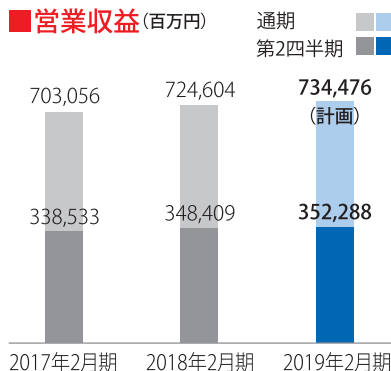
■セグメント情報 (百万円)

	営業収益	営業利益
百貨店業	383,735	4,427
不動産業	20,979	4,732
金融業	7,493	2,401
建築業	12,196	441
その他	17,118	1,179
調整額	—	238
連結財務諸表 計上額	441,524	13,420

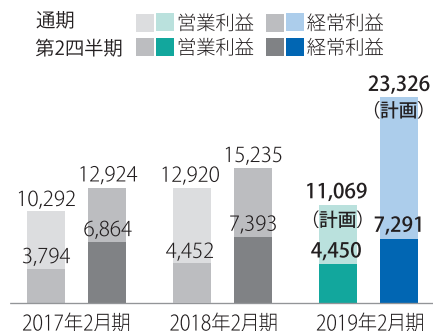


第2四半期単体業績

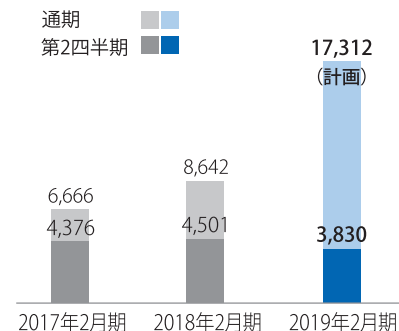
■営業収益 (百万円)



■営業利益・経常利益 (百万円)



■四半期(当期)純利益 (百万円)



連結収支計画

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	927,000	2.1	31,000	△12.2	35,000	△9.3	20,500	△13.4	117.31	

※上記連結収支計画の1株当たり当期純利益につきましては株式会社の影響を考慮した金額を記載しております。

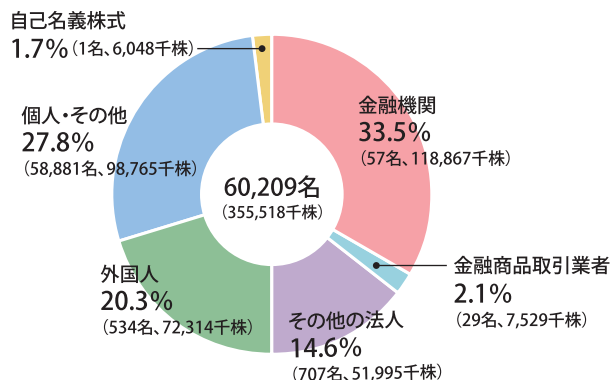
▶より詳細な財務情報は、当社ホームページ「IR情報」をご参照ください。 [高島屋 IR情報](#) [検索](#)

株式情報／役員

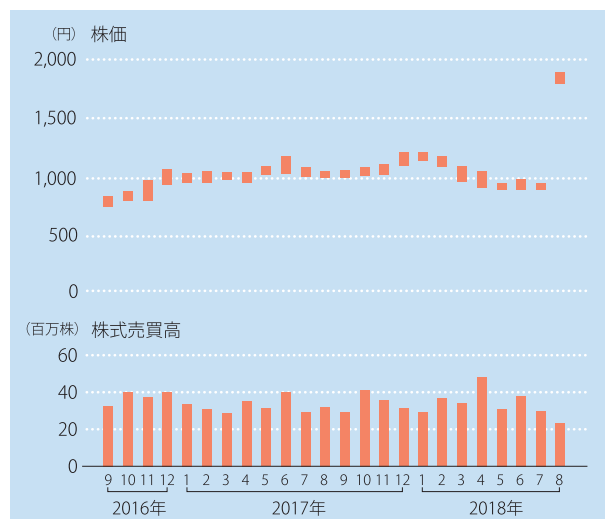
■株式数および株主数(2018年8月31日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	355,518,963株
株主数	60,209名

■所有者別株式分布状況(2018年8月31日現在)



■株価(高値・安値)および株式売買高の推移



(注) 2018年8月株価は株式併合による調整後株価になります。

■大株主(2018年8月31日現在)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	32,326	9.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	29,729	8.5
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	17,774	5.1
日本生命保険相互会社	9,923	2.8
JP MORGAN CHASE BANK 385765	6,429	1.8
高島屋共栄会	6,334	1.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	5,968	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,996	1.4
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	4,953	1.4
相鉄ホールディングス株式会社	4,805	1.4

(注) 持株比率は、自己株式(6,048千株)を控除して計算しております。

■役員(2018年8月31日現在)

代表取締役 取締役会長	鈴木 弘 治
代表取締役 取締役社長	木本 茂
代表取締役 専務取締役	秋山 弘 昭
代表取締役 常務取締役	村田 善 郎
常 務 取 締 役	栗野 光 章
常 務 取 締 役	亀岡 恒 方
常 務 取 締 役	山口 健 夫
常 務 取 締 役	岡部 恒 明
常 務 取 締 役	田中 良 司
社 外 取 締 役	中島 馨
社 外 取 締 役	後藤 晃
社 外 取 締 役	鳥越 けい子
常 勤 監 査 役	鋤納 健 治
常 勤 監 査 役	平本 彰
社 外 監 査 役	武藤 英 二
社 外 監 査 役	西村 寛

単元株式数の変更及び株式併合について

すでにご案内の通り、弊社は本年の9月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、普通株式2株を1株に併合いたしました。この変更に際して株主の皆様から頂戴したご質問の一部を紹介させていただきます。

Q 受け取る配当金額への影響はあるのか？

A 株主様がご所有の株式数は株式併合により2分の1となりますが、株式併合後に併合割合（2株を1株に併合）を勘案して、1株当たりの配当金を設定いたしますので、業績変動その他の要因を除けば、株式併合を理由として受取配当金の総額が変動することはありません。

Q 株式併合で保有株が1,000株から500株になってしまったが、今回（11月送付）の優待はどうなるのか？

A 2018年8月31日の株主権利確定（株式併合前1,000株以上）の株主様に株主優待制度をご提供いたしますので、ご優待制度の内容に変更はありません。

Q 今後、株主優待はどうなるのか？

A 単元株式数が100株に変更になりましたので、単元株式数以上ご所有の株主の皆様は株主優待をご利用いただけますよう、株主優待制度を変更いたしました。

2019年2月末日権利確定の株主様より、ご利用限度額が下記の通りとなります。

100株以上……………ご利用限度額 30万円

500株以上……………ご利用限度額 限度額なし

（2019年5月発行分より）

なお、「株主様ご優待カード」の利用によるお買物割引率（10%）、割引除外商品、お支払い方法や、有料文化催への無料入場（3名様まで）など、ご利用限度額以外の内容につきましては変更はありません。

株主優待制度のご案内

毎年2月末日及び8月31日現在の株主名簿に記載された単元株式数以上ご所有の株主の皆様へ「株主様ご優待カード」を発行いたします。通信販売カタログの送付をご希望の株主様は、以下のフリーダイヤルまでお申し込みください。



受付フリーダイヤル ☎ 0120-111-777

■株主様ご優待カードのご案内

- (1) ご優待カードのご利用により、高島屋各店での割引対象商品のお買物につき、10% (1円未満切り捨て) を割引いたします。
- (2) お支払いには、現金、当社の商品券、タカシマヤバラカード、タカシマヤギフトカード、全国百貨店共通商品券、百貨店ギフトカード、友の会お買物カード(いよてつ高島屋を除く)、ギフト券(クレジット会社等発行)がご利用いただけます。また、タカシマヤカード《ゴールド》、タカシマヤカード、タカシマヤセゾンカード、外商お得意様用の各カードもご利用いただけます。他のご優待割引、各種ポイントサービスとの併用はできません。クレジットカードでのお支払い時は、クレジットカードのポイントはつきません。
- (3) タカシマヤプラチナデビットカードもお支払いにご利用いただけます(ただし、ジェイアール名古屋タカシマヤ、いよてつ高島屋を除く)。タカシマヤプラチナデビットカードでのお支払い時は、銀行口座からの引き落とし金額に対して2%のポイントが付きます。
- (4) ご優待カードをご持参されない場合は、割引いたしかねます。
- (5) **割引対象外の品目、ブランド** 商品券、タカシマヤギフトカード、全国百貨店共通商品券、百貨店ギフトカード、ギフト券類、金・銀・白金の地金類、たばこ、食堂(イトインコーナー含む)、喫茶、旅行費用、荷具・送料、修理・加工料、箱代、保険料、ルイ・ヴィトン、ティファニー、ベルルッティ、ブルガリ、カルティエ、エルメス、フォクシー、ディズニーストア、ポケモンセンター、シャネルブティック、シャネルジュエリー、パテック・フィリップ、ヴァン クリーフ&アーペル、ロレックス(一部モデル)、デルヴォー、ゲーム機本体、その他各店で特に指定する売場・商品等については、割引対象外とさせていただきます。
(注) 2019年1月1日より、「ロレックス」ブランドの商品全てを、優待割引の対象から除外とさせていただきます。
(注) 割引対象外の品目、ブランドは、予告なく変更させていただく場合がございます。
- (6) **代金引き換え配達のご利用方法** 通信販売または売場でのお買物で、ご注文の際にご優待カードご利用の旨をお申し出いただいた場合に限り、商品配達時に代金引き換えのお支払い方法で、ご優待カードをご利用いただけます(ただし、ジェイアール名古屋タカシマヤ、いよてつ高島屋を除く)。
- (7) **オンラインストアでのお支払い方法** コンビニエンスストア、ネット銀行、ペイジー(金融機関ATM等)、タカシマヤプラチナデビットカード、タカシマヤカード《ゴールド》、タカシマヤカード、タカシマヤセゾンカード、外商お得意様用の各カード及び友の会お買物カードでのお支払いになります。
(注) オンラインストア及び通信販売のお支払いにおいて、友の会お買物カードをご利用いただく場合は、事前に高島屋各店友の会窓口(いよてつ高島屋を除く)、またはオンラインストア(マイページ)にて「認証コード」のご登録が必要となります。

- (8) 高島屋文化催の無料入場 ご優待カードのご提示により、3名様まで高島屋各店で開催いたします有料文化催に無料でご入場いただけます。
- (9) ご優待カードは株主様ご本人と国内居住のご家族の方がご利用いただけます。
- (10) ご優待カードは他人に譲渡・売買・貸与(ただし、上記(9)の場合を除く)等をされた場合は無効とし、ご利用いただけません。
(注) 株主様ご優待カードご利用時に、ご本人確認をさせていただく場合がございます。ご協力をお願い申し上げます。
 非居住者である訪日外国人旅行者等を対象とした消費税免税を受けるお買物には、株主様ご優待カードをご利用いただけません。
- (11) ご優待カードを紛失された場合、再発行いたしかねますのでご承知おきください。
- (12) ご優待カードの分割発行はいたしかねますのでご承知おきください。
- (13) ご優待カードは高温多湿な場所や、磁気を帯びたもの(テレビ・オーディオ機器・冷蔵庫等)の近くに置かないようご注意ください。また携帯電話やスマートフォン、ハンドバックや財布等の磁石留め具など、強い磁気を発するものとの接触や、一緒に携帯することで磁気が劣化する場合がありますのでご注意ください。

■取扱店舗

高島屋各店 大阪店、堺店、京都店、洛西店、泉北店、日本橋店、横浜店、港南台店、新宿店、玉川店、立川店、大宮店、柏店、
 タカシマヤフードメゾンおたかの森・新横浜・岡山 各店、
 タカシマヤスタイルメゾン海老名店(ららぽーと海老名内)、
 エキ・タカ 泉ヶ丘タカシマヤ店(泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅)

岡山高島屋 岐阜高島屋 米子高島屋 高崎高島屋 ジェイアール名古屋タカシマヤ いよてつ高島屋
 タカシマヤ通信販売 高島屋オンラインストア

■郵送時期および有効期間

対象株主	郵送時期	有効期間
2月末日現在の株主	5月下旬(定時株主総会終了後)	ご優待カード到着日より同年11月30日まで
8月31日現在の株主	11月下旬	ご優待カード到着日より翌年5月31日まで

■株主優待制度についてのお問い合わせ

株式会社高島屋 総務部

〒103-8265 東京都中央区日本橋2丁目4番1号 TEL (03) 3668-7063 (受付時間/10:00~18:00)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日までの1年間
配当金受領株主確定日	2月末日 中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日です。
定時株主総会開催時期	5月
公告方法	電子公告をもって行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (ホームページアドレス http://www.takashimaya.co.jp/)
単元株式数	100株
証券コード	8233
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご了承ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

ホームページアドレス <http://www.takashimaya.co.jp/>



本冊子は環境保全のため、再生紙を使用し、「植物油インキ」で印刷しています。